

単元テストや実力テストを目標にした主体的な学習の仕方

相馬市立向陽中学校

1 目標

単元テストでは8割以上、実力テストでは6割以上の得点を目指しましょう。



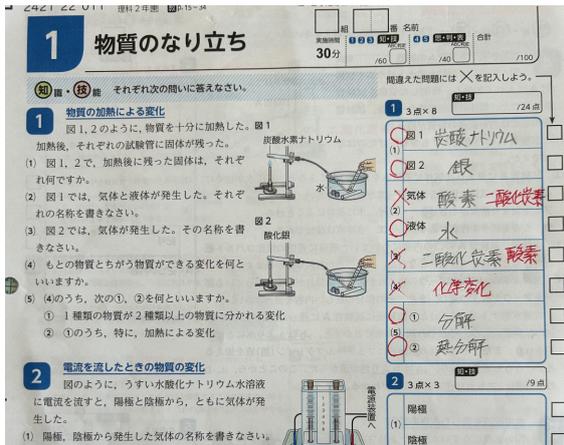
2 単元テストの取組について

- (1) 向陽中学校ホームページで単元テストの実施日や出題範囲を確認し、授業内容や要点を整理し、テストに備えましょう。
- (2) 単元テストが返却されたら、「単元テスト記録表」に得点を記入しましょう。
- (3) 単元テストは入試レベルの良問ぞろいです。単元テストに出てきた問題は重要事項ととらえ、教科書にアンダーラインを引き、しっかり読んでインプットしましょう。

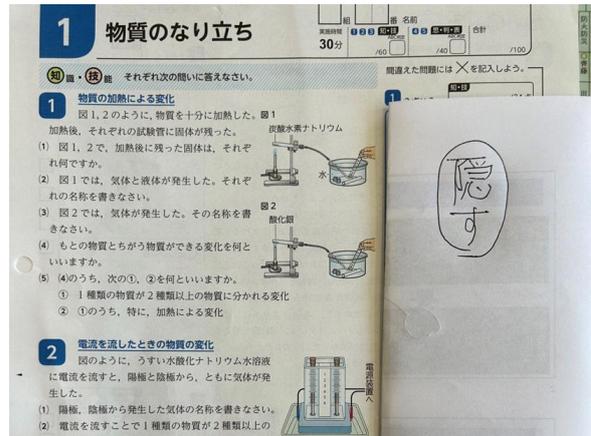
3 実力テストの取組について

- (1) 各学年で配付された「出題単元表」で実力テストの実施日や出題範囲を確認し、返却された単元テストを使って、早めに準備しましょう。
- (2) 単元テストは、1回解いただけでは「できた」「できない」を区別したにすぎません。大切なのは、2回目以降の繰り返しです。返却された単元テストを使って、「できなかった問題」を中心にできるようにしましょう。それが実力テストや高校入試で得点する近道です。
- (3) 1つのやり方を紹介します。【準備物】単元テストの問題と解説・ノート・教科書

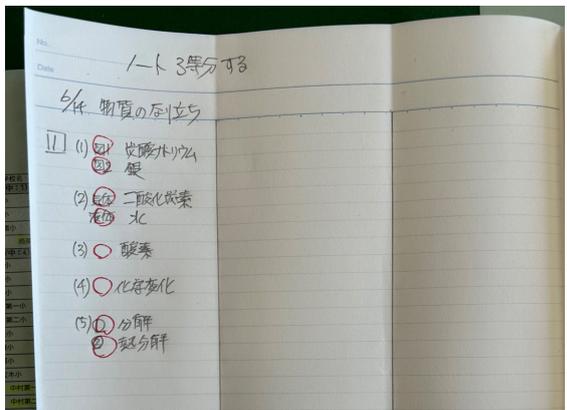
①返却された単元テストです。1回解いただけでは十分な力は身に付けていません。



②力を付けるのは2回目以降です。解答欄の部分を隠して解き直してみましょう。



③解答は、1ページを3分割したノートに書いていき答え合わせをしましょう。(ノートは時々教科担任の先生に提出しましょう)



④できなかった問題は解説や教科書をしていねいに読んで、正しい知識や考え方を確認します。このような方法であと2回行えば、単元テストを3回繰り返し解いたことになります。

できなかった問題に集中的に取り組む方法もあります。その場合、短時間で済みます。自分に合った学習方法で進めましょう。
⑤どうしてもできなかった問題は、先生や友達に聞いて解決しましょう。
⑥できない問題がなくなったとき、大きな自信となり、成績アップにつながります。

